

地球環境変動（地球温暖化を左右する全球の放射強制力や生態系変動）の監視・解明に関するミッション

Mission regarding monitoring and elucidation of global environmental change (global radiation forcing and ecological change that affect global warming)

*本多 嘉明¹、青木 輝夫²、中島 孝³、虎谷 充浩⁴

*Yoshiaki HONDA¹, Teruo AOKI², Takashi NAKAJIMA³, Mitsuhiro TORATANI⁴

1. 千葉大学環境リモートセンシング研究センター、2. 岡山大学大学院自然科学研究科、3. 東海大学情報技術センター、4. 東海大学大学院地球環境科学研究科

1. Center for Environmental Remote Sensing, Chiba University, 2. Graduate School of Natural Science and Technology, Okayama University, 3. Tokai University, Research & Information Center, 4. Tokai University, Earth and Environmental Systems

本提案の目的は長期・継続的な定量的モニタリングによる地球環境変動（地球温暖化を左右する全球の放射強制力や生態系変動）の監視・解明である。光学（近紫外～熱赤外）イメージャの技術は将来の新たな光学センサに発展しうる基盤的な技術であり、世界的優位を保つために継続する必要がある。

SGLIの系譜となる光学イメージャは幅広い波長によって監視することにより、地球温暖化に伴って変わる気候システムの変動について現時点では予期していない変化も含め監視できる。また、予測されている気候変動の進行状況を正確に把握できることにより、温暖化抑制政策の効果の評価や、将来に向けた適応策の策定とその診断的な軌道修正を行っていくことができる。自国のセンサとして独自の情報源泉を持つことで、気候変動の状況把握に対して日本独自の判断材料を持てると共に、世界標準の情報として世界に発信することができ、気候変動における国際的な戦略を持つことができる。

キーワード：地球環境変動

Keywords: Global environmental change